

（特別支援教育基礎論（R5認定講座））

＜開講日＞

1日目： 令和5年7月31日（月）

2日目： 令和5年8月 1日（火）

＜開講場所＞

加東キャンパス

＜科目の概要＞

1日目は、障害・特別ニーズを有する子どもの特別教育の歴史、特別ニーズ教育・インクルーシブ教育等の国際動向・世界的動向に関する理解を深め、子どもの多様なニーズに応じた教育・発達支援のシステムや実践のあり方について検討する。

2日目は、日本の特別支援教育、インクルーシブ教育システムのあり方について検討した上で、小中学校等の校内支援体制及び特別支援教育コーディネーターの活動について講義及び演習を通じて理解を深める。

＜時間割表＞

実施日	実施時間	講義、演習、実験、実習、実技等の実施計画
1日目	9:30～16:50	オリエンテーション、講義①②③④⑤⑥⑦⑧
2日目	9:30～17:00	オリエンテーション、講義⑨⑩⑪⑫、演習①②③、試験、アンケート

第1日 講師（石井智也）

区 分	時 間	内 容
	9:30～9:40	オリエンテーション
講義①②	9:40～11:10	障害・特別ニーズを有する子どもの特別教育の歴史（戦前の江戸近世紀、明治維新から第二次世界大戦までの特別教育の成立と展開）について概観する。
講義③④	11:20～12:50	障害・特別ニーズを有する子どもの特別教育の歴史（戦後の特別教育・特殊教育の展開と特別支援教育への転換）について概観する。
講義⑤⑥	13:40～15:10	ノーマライゼーション・特別ニーズ教育・インクルーシブ教育等の国際動向を理解し、特別支援教育の充実のための課題を検討する。
講義⑦⑧	15:20～16:50	障害者権利条約と同条約対日審査総括所見等を検討し、障害・特別ニーズを有する子どもへの教育・発達支援や権利保障について考察する。

第2日 講師（石橋由紀子）

区 分	時 間	内 容
	9:30～9:40	オリエンテーション
講義⑨⑩	9:40～11:10	特別支援教育及びインクルーシブ教育システムの方向性と課題を検討する。
講義⑪ 演習①	11:20～12:50	特別支援教育の課題を検討し、インクルーシブ教育構築への展望について考察する。
講義⑫ 演習②	13:40～15:10	小中学校の校内支援体制のポイントについて理解する。
演習③	15:20～16:05	特別支援教育コーディネーターの活動について理解を深める。
	16:15～17:00	試験
		アンケート

※講師の都合により、多少時間を変更する可能性がありますので、ご了承ください。

＜受講者の方へ＞

・冷房対策はご自身でお願いいたします。